

## 労働力調査（基本集計）2020年（令和2年）平均結果の要約

1. 2020年平均の完全失業率は2.8%と、前年に比べ0.4ポイント上昇（11年ぶりの上昇）  
完全失業者数は191万人と29万人増加（11年ぶりの増加）

・完全失業率について、男性は3.0%と0.5ポイントの上昇，女性は2.5%と0.3ポイントの上昇  
（→「本文」13，14ページ）

2. 2020年平均の就業者数は6676万人と，前年に比べ48万人減少（8年ぶりの減少）

・男性は3709万人と24万人の減少，女性は2968万人と24万人の減少  
・15～64歳の就業者数は5771万人と61万人の減少，65歳以上の就業者数は906万人と14万人の増加  
（→「本文」4ページ）

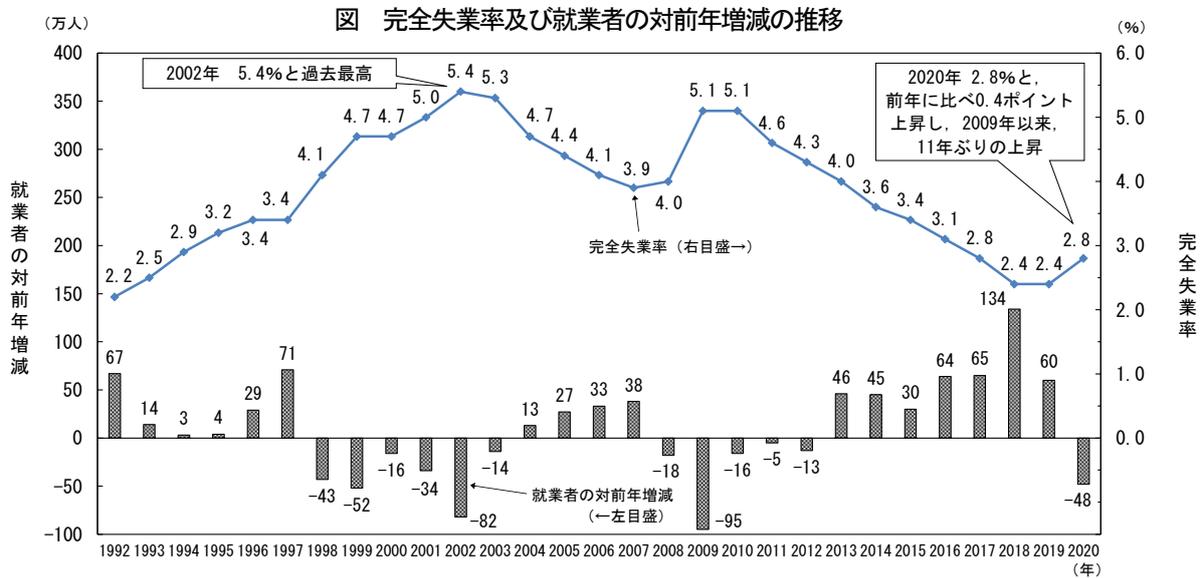


表1 年齢階級別就業者数の推移

		男女計							男			女			
		総数	15～64歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	総数	15～64歳	65歳以上	総数	15～64歳	65歳以上
実数	2010年	6298	5728	492	1247	1472	1291	1227	570	3643	3293	350	2656	2434	221
	2011	6293	5722	481	1217	1503	1286	1235	571	3639	3289	349	2654	2433	222
	2012	6280	5684	472	1192	1514	1301	1205	596	3622	3258	365	2658	2426	231
	2013	6326	5690	483	1173	1522	1336	1177	637	3620	3231	390	2707	2459	247
	2014	6371	5689	486	1158	1523	1365	1158	682	3635	3220	416	2737	2469	267
	2015	6401	5670	488	1136	1509	1400	1137	732	3639	3196	443	2764	2474	288
	2016	6465	5695	512	1130	1482	1445	1126	770	3655	3193	462	2810	2502	308
	2017	6530	5724	519	1124	1458	1489	1134	807	3672	3188	483	2859	2535	324
	2018	6664	5802	562	1120	1436	1535	1148	862	3717	3206	512	2946	2596	350
	2019	6724	5832	580	1110	1401	1580	1162	892	3733	3202	531	2992	2630	361
	2020	6676	5771	563	1098	1350	1588	1172	906	3709	3170	538	2968	2601	367
対前年増減	2010年	-16	-22	-21	-30	19	11	0	5	-23	-22	-1	7	0	7
	2011	-5	-6	-11	-30	31	-5	8	1	-4	-4	-1	-2	-1	1
	2012	-13	-38	-9	-25	11	15	-30	25	-17	-31	16	4	-7	9
	2013	46	6	11	-19	8	35	-28	41	-2	-27	25	49	33	16
	2014	45	-1	3	-15	1	29	-19	45	15	-11	26	30	10	20
	2015	30	-19	2	-22	-14	35	-21	50	4	-24	27	27	5	21
	2016	64	25	24	-6	-27	45	-11	38	16	-3	19	46	28	20
	2017	65	29	7	-6	-24	44	8	37	17	-5	21	49	33	16
	2018	134	78	43	-4	-22	46	14	55	45	18	29	87	61	26
	2019	60	30	18	-10	-35	45	14	30	16	-4	19	46	34	11
	2020	-48	-61	-17	-12	-51	8	10	14	-24	-32	7	-24	-29	6

### 3. 2020年平均の就業率は60.3%と、前年に比べ0.3ポイント低下（9年ぶりの低下）

- ・男性は69.3%と0.4ポイントの低下，女性は51.8%と0.4ポイントの低下
- ・15～64歳は77.3%と0.4ポイントの低下。男性は83.8%と0.4ポイントの低下，女性は70.6%と0.3ポイントの低下
- ・65歳以上は25.1%と0.2ポイントの上昇。男性は34.2%と0.1ポイントの上昇，女性は18.0%と0.2ポイントの上昇

（→「本文」5ページ）

表2 年齢階級別就業率の推移

(%, ポイント)

		男女計			男			女		
		総数	15～64歳	65歳以上	総数	15～64歳	65歳以上	総数	15～64歳	65歳以上
実数	2010年	56.6	70.1	19.4	67.7	80.0	27.8	46.3	60.1	13.1
	2011	56.5	70.2	19.2	67.6	80.1	27.5	46.2	60.2	13.0
	2012	56.5	70.6	19.5	67.5	80.3	27.9	46.2	60.7	13.2
	2013	56.9	71.7	20.1	67.5	80.8	28.6	47.1	62.4	13.7
	2014	57.3	72.7	20.8	67.7	81.5	29.3	47.6	63.6	14.3
	2015	57.6	73.3	21.7	67.8	81.8	30.3	48.0	64.6	15.0
	2016	58.1	74.3	22.3	68.1	82.5	30.9	48.9	66.0	15.8
	2017	58.8	75.3	23.0	68.4	82.9	31.8	49.8	67.4	16.3
	2018	60.0	76.8	24.3	69.3	83.9	33.2	51.3	69.6	17.4
	2019	60.6	77.7	24.9	69.7	84.2	34.1	52.2	70.9	17.8
	2020	60.3	77.3	25.1	69.3	83.8	34.2	51.8	70.6	18.0
対前年増減	2010年	-0.3	0.1	-0.2	-0.5	0.1	-0.6	0.1	0.3	0.1
	2011	-0.1	0.1	-0.2	-0.1	0.1	-0.3	-0.1	0.1	-0.1
	2012	0.0	0.4	0.3	-0.1	0.2	0.4	0.0	0.5	0.2
	2013	0.4	1.1	0.6	0.0	0.5	0.7	0.9	1.7	0.5
	2014	0.4	1.0	0.7	0.2	0.7	0.7	0.5	1.2	0.6
	2015	0.3	0.6	0.9	0.1	0.3	1.0	0.4	1.0	0.7
	2016	0.5	1.0	0.6	0.3	0.7	0.6	0.9	1.4	0.8
	2017	0.7	1.0	0.7	0.3	0.4	0.9	0.9	1.4	0.5
	2018	1.2	1.5	1.3	0.9	1.0	1.4	1.5	2.2	1.1
	2019	0.6	0.9	0.6	0.4	0.3	0.9	0.9	1.3	0.4
	2020	-0.3	-0.4	0.2	-0.4	-0.4	0.1	-0.4	-0.3	0.2

### 4. 2020年平均の正規の職員・従業員数は3539万人と、前年に比べ36万人増加（6年連続の増加）。非正規の職員・従業員数は2090万人と75万人減少\*

- ・正規の職員・従業員を男女別にみると，男性は2345万人と3万人の増加，女性は1194万人と33万人の増加。年齢階級別にみると，15～64歳は3419万人と30万人の増加，65歳以上は120万人と6万人の増加
- ・非正規の職員・従業員を男女別にみると，男性は665万人と26万人の減少，女性は1425万人と50万人の減少。年齢階級別にみると，15～64歳は1701万人と76万人の減少，65歳以上は390万人と1万人の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.1%と1.1ポイントの低下

※ 前年と比較可能な2014年以降で初めての減少

（→「本文」8ページ）

### 5. 2020年平均の非労働力人口は4204万人と，前年に比べ7万人増加（8年ぶりの増加）

- ・65歳以上は15万人増加

（→「本文」16ページ）

#### － 留意事項 －

2011年平均（全国及び東北）は，東日本大震災の影響により，関連統計等を用いて補完推計を行った。

また，2017年の結果から算出の基礎となるベンチマーク人口を，2010年国勢調査結果を基準とする推計人口（旧基準）から2015年国勢調査結果を基準とする推計人口（新基準）に切り替えた\*。これに伴い，2010年から2016年までの数値については，東日本大震災による補完推計の値も含め，比率を除き，新基準のベンチマーク人口に基づいて遡及又は補正した時系列接続用数値を別途算出した。本冊子には，この時系列接続用数値を掲載するとともに，同数値により前年比較を行っている。

※ この切替えによる変動（ギャップ）は，全国の15歳以上人口（2015年9月結果）で+35万人（新基準－旧基準）となっている。